



令和3年補正予算 「分野・テーマ 別海外販路開拓 支援強化事業」

事業内容：輸送実証
シンガポール向けイチゴ品質改善

Wismettacフーズ株式会社

実施概要

仕向け地：シンガポール

商材：福岡県産あまおう

実施日（ETD）：2023年 1月12日,2月7日 計2回出荷

仕入れ先：九州農産物通商

仕向け地：シンガポール

協力輸入者：Banchoon社

1 番花の中盤～終盤期である 1 月初旬、2 月初旬の 2 回に分けて実施。

2 度の実証共に、JA筑前あさくらにてパッキング、福岡空港へ搬入、搬入当日中に出荷

実証スケジュール

1 回目

項目	日付	日本時間	シンガポール時間
産地出荷時間	1月12日	11:00	10:00
乙仲搬入時間	1月12日	13:00	12:00
乙仲予冷開始時間	1月12日	13:30	12:30
フライト開始時間	1月12日	9:45	8:45
仕向地到着時間	1月12日	16:20	15:20
仕向地倉庫到着時間	1月13日	8:00	7:00

2 回目

項目	日付	日本時間	シンガポール時間
産地出荷時間	2月7日	11:00	10:00
乙仲搬入時間	2月7日	13:00	12:00
乙仲予冷開始時間	2月7日	13:30	12:30
フライト開始時間	2月7日	16:20	15:20
仕向地到着時間	2月9日	0:55	23:55
仕向地倉庫到着時間	2月9日	10:00	9:00

- 事業内容：シンガポール向けイチゴ品質改善

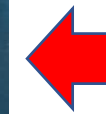
現状の課題：仕向地着荷時に見受けられる品質課題。ナメやオセが原因でクレームが発生している。それらの品質問題によって店頭での棚持ちにも影響している。



考えられる原因：輸送時にイチゴ同士が当たることでナメやオセなどの品質劣化が起きている。



解決策：ソケットタイプの梱包資材を使うことで、イチゴ同士の擦れや当たりを避ける。今回の輸送実証ではソケットタイプの梱包資材を活用し着荷時の品質と量販店着荷2日後の商品状態を確認。



ソケットタイプの梱包資材はイチゴ同士が当たらないことが確認できる。

通常パック到着後の商品状態

1月12日発送分



ソケットタイプの到着後の商品状態



通常パック到着後の商品状態

2月7日発送分



ソケットタイプの到着後の商品状態



ソケットタイプの到着後の商品状態

1月12日発送分



ソケットタイプの到着後の商品状態
2月7日発送分



- ・シンガポール向け実験結果/考察

- ◆結果・現地輸入者・バイヤーコメント

通常の梱包資材に比べ輸入者倉庫への搬入時の品質の改善が見られた。
輸入業者から量販店へ納品した際に品質不良による返品数量が多少なりとも減った。

通常のパック品と違い、粒の大きさがそろうので見栄えが良くなる。
出荷業者も特別パックという認識になるので、選別基準が高くなる。

店舗でのロス率が低下し、利益率が向上した。価格が安いならこちらを使いたい。

通常のパックのイチゴよりも食味が良くなったような気がした

- ◆考察

今回の実証に使用した資材の効果により、着荷時のあたりが減少した。
そのことにより、量販店への販売時のQCの通過率が上がり、ロス金額の減少、
販売チャンスロスの回避につながるように感じた。

また、品質が担保しやすいことから、過熟気味でも品質リスクが低く、結果的に食味も向上した。